

鳥取市創生総合戦略の改訂について（令和2年3月）

【改訂のポイント】

- 鳥取市創生総合戦略は、第10次鳥取市総合計画の重点施策に位置付けており、次期総合計画においても施策を効果的かつ計画的に推進するために次期総合計画と創生総合戦略を一体的に策定する必要があるため、創生総合戦略の計画期間を1年間延長する。（変更後の戦略期間：平成27年度～令和2年度）
- 上記に伴い、達成状況等を踏まえながら基本目標及びKPIを修正。
（上方修正50項目、その他修正等13項目、変更なし又は据え置き62項目）

I 次世代の鳥取市を担う‘ひとづくり’

○主なKPIの変更

具体的な施策			KPI（重要業績評価指標）	
中分類	戦略ページ	小分類	当初	変更
（1）教育の充実・郷土愛の醸成				
郷土愛を育む教育の推進	P6	結婚や家族をもつことの素晴らしさを学ぶ妊娠・出産・子育てに対する教育の実践	実施中学校数:17校	実施校：全小・中・義務教育学校
	P6	小中学校の施設改善による優れた教育環境の充実	●空調整備に係る計画作成 ●トイレ洋式化率:43%	●全普通教室への空調設置率100% ●トイレ洋式化率:44%
次世代を見据えた特色のある教育の推進	P6	次世代を見据えた地域創造学校やICTの活用、英語教育の推進	地域創造学校運営協議会（コミュニティ・スクール）設置校：58校	地域創造学校運営協議会（コミュニティ・スクール）設置校：全小・中・義務教育学校
	P6	市内の大学や企業と連携した学卒者の雇用創出と市内就職率の向上	鳥取大学・公立鳥取環境大学市内就職者数:540名以上（5か年累計）	鳥取大学・公立鳥取環境大学市内就職者数:648名以上（6か年累計）
（2）結婚・出産・子育て支援				
妊娠・出産への包括的支援	P7	妊産婦等の支援ニーズに応じた妊産婦の支援（訪問含む）	妊産婦の支援:全妊産婦の2割	妊産婦の支援:全妊産婦の約3割
	P7	妊産婦等の支援ニーズに応じた母子ショートステイ	母子ショートステイ:6組	母子ショートステイ:20組
待機児童ゼロの継続と子育てサービスの充実	P7	放課後児童クラブ・放課後子ども教室による児童の健全な発達の促進	放課後児童クラブ数:57	放課後児童クラブ数:70
			放課後子ども教室数:3	放課後子ども教室数:3（～R1）、2（R2）
	P7	病児・病後児保育、保護者疾病時等の児童の生活支援及び保護者の勤務に対応した保育の実施	トワイライトステイ延べ日数:200日	トワイライトステイ延べ日数:230日
待機児童ゼロの継続と子育てサービスの充実	P7	子育て世帯の保育料の軽減	第3子以降保育料:無料	・3～5歳児の保育料：無料 ・0～2歳児の第3子以降保育料：無料
			同時在園の2人目保育料:1/5	無償化の対象とならない世帯の2人目保育料：1/5
働き方改革の推進	P7	地域食堂（こども食堂）の拡充による健全な子どもの育成と将来を見据えた生活・学習支援	地域食堂（こども食堂）運営箇所数:10中学校区（2か年累計:H30～H31）	地域食堂（こども食堂）運営箇所数:13中学校区（3か年累計：H30～R2）
			再就職支援のための職場復帰・キャリアアップ研修の開催	再就職雇用人数：130人（5か年累計）

○具体的な施策の変更

具体的な施策			
中分類	戦略ページ	小分類（修正前）	小分類（修正後）
(2) 結婚・出産・子育て支援			
新たな出会いの創出と結婚支援	P7	「すごい！鳥取市婚活サポートセンター」や民間団体等の支援による出会い創出から結婚に至るトータルサポートの充実強化	「麒麟のまち婚活サポートセンター」や民間団体等の支援による出会い創出から結婚に至るトータルサポートの充実強化

Ⅱ 誰もが活躍できる‘しごとづくり’

○基本目標の変更

変更前	変更後
5年間の企業誘致数（補助事業指定企業件数）：75件以上	6年間の企業誘致数（補助事業指定企業件数）：90件以上

○主なKPIの変更

具体的な施策			KPI（重要業績評価指標）	
中分類	戦略ページ	小分類	当初	変更
(1) 地域経済の再生と産業の底上げ				
成長産業の振興	P8	電力の開発支援及び小売を实践する市出資会社の設立等によるエネルギーの地産地消の推進	実施事業:15件(5か年累計)	実施事業:17件(6か年累計)
	P8	特産品のブランド化・高付加価値化の推進と新たな加工食品開発など食品加工産業の育成	支援事業者:30件(5か年累計)	支援事業者:36件(6か年累計)
	P8	環日本海諸国の友好都市と地元企業との貿易相談、海外企業とのマッチング等の支援及び留学生の就職支援、高度外国人材の定着化	マッチング支援件数：400件(5か年累計)	マッチング支援件数：480件(6年累計)
工業の振興	P8	産業構造の高度化及び雇用の拡大につながる企業誘致等の推進	補助事業指定企業件数:75件以上(5か年累計)	補助事業指定企業件数:90件以上(6か年累計)
	P8	誘致企業とのビジネスマッチングによる地元製造業の成長分野の新規参入及び受注拡大の推進	新規受注件数：10件	新規受注件数：12件
商業・サービスの振興	P8	商業者等による販売促進、新商品開発、ニーズ調査及び環境整備等の支援	中心市街地新規開業数:100店舗(5か年累計)	中心市街地新規開業数:165店舗(6か年累計)
農林水産業の振興	P8	6次産業化の取組及び農商工連携による高付加価値加工品の開発・販売と海外輸出の推進	農商工連携マッチング支援事業者：125件(5か年累計)	農商工連携マッチング支援事業者：145件(6か年累計)
	P8	6次産業化の取組及び農商工連携による高付加価値加工品の開発・販売と海外輸出の推進	6次産業化取組事例：5件(5か年累計・行政関与分)	6次産業化取組事例：6件(6か年累計・行政関与分)
	P9	鳥取地どり、地域冠米など推進品目の生産拡大と品質向上及び販路拡大・新商品開発	鳥取地どり処理出荷羽数:8,000羽	鳥取地どり処理出荷羽数:10,000羽
	P8	市国際経済発展協議会と連携した ・高値販売の輸出ルートの確保 ・輸出専門の農業法人の設立支援 ・県外からの輸出企業の受入支援	取引契約社数:13社(5か年累計)	取引契約社数:17社(6か年累計)

具体的な施策			K P I (重要業績評価指標)	
中分類	戦略ページ	小分類	当初	変更
農林水産業の振興	P9	農産物を活用し商品開発・確保を行う企業と大規模農家・JA等とのマッチングの実現	大手企業とのマッチング件数:5件(5か年累計)	大手企業とのマッチング件数:6件(6か年累計)
	P8	鳥獣の適切な個体数管理やシビ工肉の利活用体制の強化	二ホンジカ捕獲頭数:800頭	二ホンジカ捕獲頭数:1,100頭
	P9	バイオマス燃料等に活用できる木材素材搬出量の増加と雇用の創出	雇用創出数:6人 木材素材搬出量:55,000m ³	雇用創出数:29人(6か年累計) 木材素材搬出量:58,000m ³
	P9	人工知能(AI)やIoTを活用したスマート農業等、次世代農業の導入による農業経営の安定化	次世代農業実施経営体:2件(2か年累計:H30~H31)	次世代農業実施経営体:3件(3か年累計:H30~R2)
	P9	(株)地域商社ととっとりを核とした農林水産品等の地域資源のブランド化・高付加価値化による販路拡大	取引契約件数:250件(2か年累計:H30~H31)	取引契約件数:300件(3か年累計:H30~R2)
新規商品開発数:20個(2か年累計:H30~H31)			新規商品開発数:30個(3か年累計:H30~R2)	
(2) 人材の確保と育成強化				
人材育成・確保の推進	P9	商工会議所等と連携した起業家に対する基金制度の創設	投資額:60,000千円(2か年累計:H30~H31) 30,000千円/年	投資額:80,000千円(3か年累計:H30~R2)
			融資実行額:135,000千円(2年累計:H30~H31) H30:45,000千円 H31:90,000千円	融資実行額:225,000千円(3年累計:H30~R2) H30:45,000千円 R1:90,000千円 R2:90,000千円
	P9	高校生の市内企業見学会を実施	参加者数:600人	参加者数:800人
	P9	伝統工芸技術の伝承を目的とした後継者の受入を行う事業者と研修者への支援	後継者:10人(5か年累計)	後継者:17人(6か年累計)
	P9	市シルバー人材センターの運営支援による高齢者の就業機会の確保と雇用の拡大	市シルバー人材センター派遣事業受注件数:34件	市シルバー人材センター派遣事業受注件数:61件
	P10	市内企業の経営・管理に係る中核人材の育成	サテライトゼミ参加希望者数:60人(2か年累計:H30~H31)	サテライトゼミ参加希望者数:75人(3か年累計:H30~R2)
	P10	日本語学校を中心とした市内企業への高度外国人材の供給	市内企業への就職を前提とした日本語学校入学者数:20人 ※平成30年度は平成31年4月開校に向けた支援を実施	日本語学校入学者数のうち、市内企業への就職を前提とした入学者の割合:20%以上
新規創業・就農等の充実	P10	クラウドファンディング、創業チャレンジサポートなど起業のまち「鳥取」創造プロジェクトの推進	創業件数:500件(5か年累計)	創業件数:600件(6か年累計)
	P10	・とっとりふるさと就農舎等を通じた新規就農者の育成確保と就農定住に対する支援 ・生活支援や農地賃借料・家賃の助成 ・機械施設等の整備支援	新規就農者:15人(5か年累計)	新規就農者:24人(6か年累計)

Ⅲ にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’

○基本目標の変更

変更前	変更後
移住定住者数：1,100世帯2,000人以上	移住定住者数：1,320世帯2,400人

○主なKPIの変更

具体的な施策			KPI（重要業績評価指標）	
中分類	戦略ページ	小分類	当初	変更
(1) ふるさと・いなか回帰の促進				
人材誘致・ふるさと回帰の充実	P10	定住促進・Uターン相談窓口及び移住定住相談員による相談体制、情報提供の充実等	移住定住者数：1,100世帯 2,000人 以上	移住定住者数：1,320世帯2,400人
	P10	半農半Xなど里山における多様なライフスタイルの提案	移住定住者数：1,100世帯 2,000人 以上	移住定住者数：1,320世帯2,400人
	P11	Uターン支援登録制度を活用したふるさと回帰希望者への定期的な情報提供	登録者数：400人（5か年累計）	登録者数：480人（6か年累計）
	P11	ふるさとと鳥取市回帰戦略連絡会を通じた官民の情報共有と協働によるふるさと回帰体制の推進	官民協働による首都圏等相談会開催：年4回以上	官民協働による首都圏等相談会開催：年5回以上
	P11	移住定住相談員と連携した県外在住者への情報発信及び市内大学等への企業PR	県外からの転入・就職者数：85人(5か年累計)	県外からの転入・就職者数：90人(6か年累計)
	P11	県外の若者を対象とした移住促進のための家賃補助、就職活動の交通費支援	移住定住者数:1,100世帯 2,000人以上	移住定住者数：1,320世帯 2,400人
田舎暮らし環境の充実	P11	空き家活用の広報・募集による登録件数の確保	空き家登録件数:50件以上（5か年累計）	空き家登録件数：68件以上（6か年累計）
	P11	移住希望者等の交流拠点となる移住交流情報ガーデンの開設	移住者交流会の開催：年9回	移住者交流会の開催：年12回
(2) 交流人口の拡大				
滞在型観光の推進	P11	外国人観光客の受入体制の整備、広報・誘客活動による国際観光の推進	国際観光客サポートセンター利用者数：11,000人	国際観光客サポートセンター利用者数：16,000人
文化芸術を生かした個性あるまちづくりの推進	P12	手仕事の作家の移住促進による工芸村の開設	地域、県、商工会議所などと連携し、工芸村の開設をめざします。	いなば西郷工芸の郷への工芸家移住促進
シティセールスの推進	P12	ブランドスローガン「SQのあるまち」に基づく、既存魅力資源の磨き上げ。「すごい！鳥取市」などの各種プロモーションの実施	移住定住者数：1,100世帯 2,000人 以上	移住定住者数：1,320世帯 2,400人
(3) 住み良い環境づくり				
健康寿命の延伸につながる住み良い暮らしの実現	P12	住民主体の通いの場の充実	本市の住民主体の通いの場の一月当たり平均開催回数を前年度以上にします。	本市の住民主体の通いの場の1ヶ所・一月当たり平均開催回数を前年度以上にします。

具体的な施策			KPI（重要業績評価指標）	
中分類	戦略ページ	小分類	当初	変更
魅力ある中山間地域の振興	P12	とっとりふるさと元気塾による地域課題の解決や商品開発及びリーダーの養成等	リーダー認定者数：250人以上	リーダー認定者数：260人以上
多極型・コンパクトな都市環境を生かした安全なまちづくりの推進	P13	・地域生活拠点における地域の利便性向上に向けた施策の推進 ・市街地の都市機能・居住誘導施策の構築 ・拠点間をつなぐ幹線道路ネットワークの整備推進	立地適正化計画に基づく都市機能・居住誘導施策の制度化：1件	立地適正化計画に基づく都市機能誘導施策の制度化：1件
	P13	公園や園庭、校庭等の芝生化や緑化の推進	芝生化数:150か所	芝生化数：155か所
中心市街地の活性化	P13	・にぎわいの創出等を目的とした民間イベント等の開催支援 ・鳥取駅周辺の回遊性の向上とにぎわい空間の創出	中心市街地における歩行者・自転車通行量 ・平日・休日：18,200人	中心市街地における歩行者・自転車通行量 ・平日・休日：18,400人
	P13	住まいの総合相談窓口の設置や各種支援制度による街なか居住の推進	中心市街地の居住人口（転入者数-転出者数）：5年間平均をプラスにします。	中心市街地の居住人口（転入者数-転出者数）：6年間平均をプラスにします。
利便性の高い公共交通の確保	P13	鳥取砂丘コナン空港の利用促進に向けた官民連携組織によるプロモーション活動等の実施	年間有償搭乗者数:39万人	年間有償搭乗者数:40万人
広域連携及び自治体間連携の推進	P13	因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏域で交通、観光、医療等の連携を推進	圏域人口:243,777人(減少抑制1.47%以内)	圏域人口:243,777人(~R1) 255,500人(R2)
	P13	県東部圏域をはじめとする近隣自治体等との連携による広域観光及び移住定住の推進	移住定住者数:2,800人	移住定住者数：3,360人

○具体的な施策及びKPIの変更

変更前				
具体的な施策			KPI（重要業績評価指標）	
中分類	戦略ページ	小分類	現状	KPI
広域連携及び自治体間連携の推進	P13	麒麟のまち圏域による麒麟獅子舞を生かした日本遺産認定を目指す取組の推進	-	麒麟獅子舞を生かした日本遺産認定を目指します。
変更後				
具体的な施策			KPI（重要業績評価指標）	
中分類	戦略ページ	小分類	現状	KPI
広域連携及び自治体間連携の推進	P13	麒麟獅子舞を生かした日本遺産の認定による、麒麟のまち圏域の活性化に向けた取組の推進	麒麟のまち圏域の観光入込客数：630万人(H27)	麒麟のまち圏域の観光客数：720万人

○具体的な施策の追加

具体的な施策			現状	KPI（重要業績評価指標）
中分類	戦略ページ	小分類		
(1) ふるさと・いなか回帰の促進				
人材誘致・ふるさと回帰の充実	P11	定期借地権付土地分譲制度の活用、土地・住宅関係公社との連携等による移住・定住の促進	○青谷町望町団地未分譲地16区画（40区画中） ○鹿野町湯川団地未分譲地25区画（55区画中）（R1）	●青谷町望町団地分譲1区画以上 ●鹿野町湯川団分譲1区画以上（R2～）